

第3回ウェールズ交流プログラム

北九州市

○開催期間／開催場所／参加人数

9月／市内各所／計約5,800名

○交流事業実施内容の詳細

ウェールズラグビー協会から元代表チーム主将を含む8名を招き、子どもと大人を対象としたラグビークリニック、審判及びコーチを対象とした研修会、地元大学ラグビー部への指導、市内小中学校への訪問等、様々なイベントを通じて市民との交流を行った。また、9月16日(月・祝)には、北九州スタジアムで行われたウェールズ代表チームの公開練習に先立ち、近隣の公園でラグビー体験会等の盛り上げイベントを実施した。



ラグビークリニック



コーチ研修



大学ラグビー部への指導



小学校訪問



中学校訪問



公開練習盛り上げイベント

○開催期間／開催場所／参加人数

9月17日(火)／北九州市立鞆ヶ谷小学校／全校児童及び教職員約200名

○交流事業実施内容の詳細

選手3名(ALUN WYN JONES／KEN OWENS／CORY HILL)とコーチ1名が学校を訪問し、ウェールズの紹介やラグビー体験等を行った。



ラグビー体験の様子①



ラグビー体験の様子②



お礼に、児童から手作りの金メダルを贈呈。

○開催期間／開催場所／参加人数

10月25日(金)

北九州市立日明小学校／全校児童及び教職員約580名

井筒屋小倉店 新館 1F／約150名

○交流事業実施内容の詳細

チャールズ皇太子付の専属ハープ奏者である「ロイヤル・ハーピスト」(ウェールズ出身)アリス・ヒューズ氏が本市を訪れ、演奏会を通じ市民との交流を行った。



学校での演奏会



全校児童との記念写真



市民対象の演奏会

○開催期間／開催場所／参加人数

vs フィジー(プール戦)：10月9日(水)／北九州市立水環境館／約250名

vs 南アフリカ(準々決勝)：10月27日(日)／北九州市立水環境館／約350名

vs ニュージーランド(3位決定戦)：11月1日(金)／西日本総合展示場／約1,200名

○交流事業実施内容の詳細

上記のとおりパブリックビューイングを実施し、多数の市民が声援を送った。フィジー戦では、本市でトレーニングキャンプを行っていた車いすラグビーのイギリス代表チーム、及び世界保健機構(WHO)の研修プログラムのため来日していたフィジーの青少年も観戦に訪れた。



フィジー戦



南アフリカ戦



ニュージーランド戦

○開催期間：令和元年6月8日（土）～9日（日）

開催場所：イオンモール宮崎

参加人数：約500人

○交流事業実施内容の詳細

ラグビーワールドカップ2019に向けて機運醸成を図るため、日本代表強化委員長 薫田真広氏のトークショーのほか、タグラグビー等のラグビー体験を実施した。



薫田真広氏トークショー



ラグビー体験

- 開催期間：令和元年6月12日、26日
 - 開催場所：県立高鍋高等学校、宮崎県庁本館講堂
 - 参加人数：約150名
 - 交流事業実施内容の詳細
- 競技力向上とラグビーワールドカップ2019に向けた機運醸成を図るため、日本代表長谷川コーチによる高校生へのラグビー教室及び日本代表サイモンコーチによる指導者講習会を実施した。



高校生へのラグビー教室



指導者講習会

イングランド代表との交流会の実施

宮崎県・宮崎市

○開催期間：令和元年9月10日

開催場所：フェニックス・シーガイア・リゾート

参加人数：約70名

○交流事業実施内容の詳細

事前チームキャンプ時にチームが主催したバーベキューに参加し、チームとの交流を図るとともに、県及び宮崎市から特産品の贈呈を行った。



宮崎牛30kg、宮崎ブランドポーク50kgを贈呈



ユニポラ選手からユニフォームの贈呈

地域交流イベントの実施

宮崎県・宮崎市

○開催期間：令和元年9月11日

開催場所：県立宮崎北高等学校、県立みやざき中央支援学校

参加人数：約1,000名

○交流事業実施内容の詳細

チームの選手・スタッフが市内の高等学校・特別支援学校を訪問し、茶道や弓道等の文化体験や、レクリエーションを通じて子供たちと異文化交流を行った。



袴を着ての弓道体験



特別支援学校の生徒とのレクリエーション

ファンへの公開練習の実施

宮崎県・宮崎市

○開催期間：令和元年9月12日、10月12日

開催場所：フェニックス・シーガイア・リゾート スクエア1

○交流事業実施内容の詳細

ファンに向けた公開練習を実施。練習後は、選手によるサインや写真撮影など、ファンとの交流が行われた。



練習を見学するファン



練習後の選手とファンの交流

ウェルカムセレモニーの実施

宮崎県・宮崎市

○開催期間：令和元年9月16日

開催場所：宮崎県庁本館講堂

参加人数：約100名

○交流事業実施内容の詳細

チームにとって最初の公式行事であるウェルカムセレモニーを実施。会場となる県庁の装飾や、バス乗降時の吹奏楽、和太鼓の演奏等によりチームをお迎えした。



県庁にイングランド国旗を掲げお迎え



和太鼓による余興

パブリックビューイングの実施

宮崎県・宮崎市

- 開催期間：令和元年9月20日～11月2日
 - 開催場所：宮崎山形屋 四季ふれあいモール ほか2会場
 - 参加人数：約2,200名
 - 交流事業実施内容の詳細
- イングランド代表戦(2試合(うち1試合は台風のため中止))と事前キャンプを行った日本代表戦(3試合)のパブリックビューイングを実施した。



準々決勝 日本代表対南アフリカ代表



決勝 イングランド代表対南アフリカ代表

ニュージーランド代表チーム歓迎セレモニー

- 令和元年9月24日／大分空港／約300名
- 本県で試合を行うニュージーランド代表の歓迎セレモニーを大分空港にて実施した。



大分空港での歓迎セレモニー

ウルグアイ代表チーム歓迎セレモニー

- 令和元年10月1日／大分空港／約100名
- 本県で試合を行うウルグアイ代表の歓迎セレモニーを大分空港にて実施した。



大分空港での歓迎セレモニー

Knox Grammar School との交流事業

○オーストラリアのノックスグラマー校ラグビー部が来県し、大分上野丘、大分舞鶴高校との親善試合や、両校の野球交流試合観戦等の交流を行った。

○来県者数 生徒42名・引率7名

○参加者数 約2,000人

(大分上野丘高校約1,000人、大分舞鶴高校約1,000人)

○スケジュール

4月16日 別府市観光／トレーニング

4月17日 大分上野丘、大分舞鶴高校との親善試合／野球交流試合観戦



親善試合



野球交流試合観戦



アフターマッチファンクション

元オーストラリア代表選手によるラグビークリニック

○元ラグビーオーストラリア代表選手による県内小学校、中学校、高校及び社会人を対象としたラグビークリニック「Australia Rugby Coaching Clinics」を開催した。

○参加者数 517人

(小学校3校、中学校1校、ラグビースクール5校、高校2校、大学・社会人5チーム)

○スケジュール

5月 9日 東山小・中学校／別府鶴見丘高校・APU・別府ラグビースクール

5月10日 判田小学校／大分東明高校

5月11日 中学生ラグビースクール／日本製鉄大分・シャパンセミコンダクター・NBU・玖珠クラブ

5月12日 小学生ラグビースクール

10月4日 朝日小学校



東山小・中学校



中学生ラグビースクール



大分東明高校



大学・社会人



小学生ラグビースクール



朝日小学校

ウェールズラグビー協会によるラグビークリニック

○元ラグビーウェールズ代表選手等による県内小学生、中学生、高校生及び審判を対象としたラグビークリニックを開催した。

○参加者数 292人

(小学校2校、ラグビースクール1校、高校5校、県内のレフリー)

○スケジュール

7月11日 石垣小学校／別府ラグビースクール、別府鶴見丘高校

7月12日 上戸次小学校／日本文理大学附属高校

7月13日 レフリー／高田高校、別府鶴見丘高校、雄城台高校、由布高校、日本文理大学附属高校



石垣小学校



別府ラグビースクール



臼杵市観光



上戸次小学校



日本文理大学附属高校



レフリークリニック

中学・高校生ラグビー交流 (オーストラリア・ウルグアイ大分)

○オーストラリアのニューイントンカレッジ校ラグビー部(生徒30名・引率3名)、シドニーグラマー校ラグビー部(生徒44名・引率5名)、セントジョセフカレッジ校ラグビー部(生徒25名、引率2名)、ウルグアイ代表団(選手16名、引率4名)が来県し、県内の中学生・高校生と親善試合を行った。

○スケジュール

令和元年10月6日(日)

(第1試合)

セントジョセフカレッジ VS 大分舞鶴・大分東明高校

シドニーグラマーチーム① VS 大分県高校生選抜2年

(第2試合)

シドニーグラマーチーム② VS 大分県高校生選抜3年

ニューイントンカレッジ(中学生) VS 大分県中学生選抜

(第3試合)

ニューイントンカレッジ(中学生) VS ウルグアイ代表団(中学生)

大分県中学生選抜 VS ウルグアイ代表団(中学生)



スコットランドラグビー協会との交流事業

長崎市

- 日 時 令和元年9月10日～17日
- 会 場 長崎市総合運動公園陸上競技場 他
- 来崎人数 57名（スコットランド代表選手・スタッフ51名、役員6名）
- 概 要 ラグビーワールドカップ2019日本大会において、長崎市でキャンプを実施したスコットランドラグビー協会との交流事業として、練習公開や写真撮影会、サイン会やOB選手によるラグビー教室等を実施し、市民との交流を図った。



スコットランド代表OB選手による
ラグビー教室



代表選手との交流



歓迎レセプションによる
おもてなし

交流事業取組名 元ラグビー日本代表タウファ統悦さんによるラグビー教室・講演会

自治体名 長崎県島原市

○開催期間／開催場所／参加人数

令和元年8月31日／島原市営陸上競技場／小中学生70人

○交流事業実施内容の詳細

元ラグビー日本代表(トンガ王国出身)でラグビーワールドカップ2019においてトンガ代表のチームリエゾンを務めるタウファ統悦さんを島原市に招き、公募した市内小中学生とラグビーを通じた交流を深めるとともに、講演によりラグビーへの理解と機運醸成を図る。



交流事業取組名 ラグビートンガ代表に学ぼう！

自治体名 長崎県島原市

○開催期間／開催場所／参加人数

令和元年9月30日／島原市営平成町多目的広場／小中高生100人

○交流事業実施内容の詳細

プロラグビー選手を目指している、又は、ラグビーが上手になりたい小学生、中学生、高校生のラグビー選手にトンガ代表チームからラグビー指導を行ってもらい、より高い技術の習得とラグビーワールドカップの機運醸成を図る。

